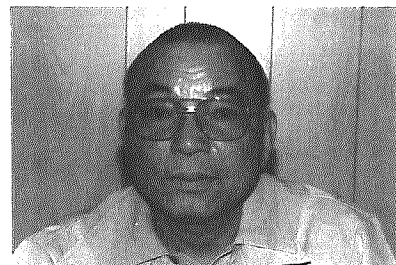


好きだから……

プロとしての自覚をもつ サクマ工事(株)



この仕事が好きと語る佐久間社長



5tから50tまでのクレーンを所有

■主な取引先

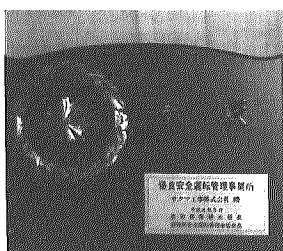
中央大手建設業者  
新潟県内の建設関連業者

設立 昭和47年5月に事業開始  
昭和55年7月に株式会社移行  
資本金 一千万円  
年商 2億円  
社員数 9名(横越在住2名)  
業種 土木、工事業、建築工事事業  
クレーン保有台数 50t 2台、45t 1台、35t 4台、25t 2台、20t 3台、15t 2台、5t 1台の合計15台

●会社の概要



事務所内



優良安全運転管理事務所

○事業を始めた動機  
昭和42年、移動式クレーンの免許資格を取得し、15tのクレーン一台で、昭和47年からこの仕事が好きだから始めた。

これがやりがい  
安全第一で業績伸ばす

た。

して普通だ。

○工業団地に移転した理由  
役場前の従来の敷地が狭くなったため、将来、交通の利便性を考慮して、村が誘致した工業団地に移転した。

○取り巻く状況  
昨年は、ビル工事などで好景気であったが今年の前半は、少し不況気味で、今は持ち直

た。  
とこで、今、移動式クレーンの免許取得するには、千葉県のクレーン学校で講習を受け、免許が手元にくるまで、相当日数がかかる時代になり、容易に取得できないことを言

っていた。  
社長は、昭和47年からこの仕事を始め、苦労して、昭和

55年には、株式会社へ移行した。  
現在、5tから50tまで15台のクレーンを所有しているが、金額的には、一台八百五十万円から五千万円だそうであるが、六年で減価償還しなくてはならないので大変なこと

も話していた。  
○21世紀に向けて  
好不況は、つきものだが、今は上向きで仕事をさばききれないくらいある。  
21世紀に向けては、これが生きがいというプロとしての自覚を持ちながら、安全第一で業績を伸ばしていきたい。また、長男は一級建築士でもあり、会社も手伝ってくれているので、展望は明るい。

「歯」のこととしてください  
歯周病が私たちの歯を奪う

歯周病にかかっても気づかない人が多い。歯の抜ける原因はむし歯と歯周病が原因の九割を占めており、なかでも歯周病は増加してきていると言われている。

それでは、歯ぐきの病気の歯周病とはどのようなものなのでしょうか。

歯周病には、主に歯肉炎と歯周炎(いわゆる歯槽のうろ)とがあります。

歯肉炎はその名の通り、歯肉に炎症が起こったものです。歯肉が赤くはれ、歯を磨いているときなどに、出血することがあります。

しかし、これはまだ炎症が歯肉だけにとどまったものであり、炎症の初期段階といえ

ます。

歯肉炎がさらに進行したものが歯周炎です。炎症が歯肉だけでなく、歯をおおっている膜や、支えている骨にまで進んだものです。健康な状態では歯をしっかりと支えています。炎症が進むにつれて次第に破壊されてしまうのです。

その結果、歯と歯肉の間にすき間ができ、歯がぐらぐらしたり、歯肉からウミが出たりといった症状が現れ、歯が抜け落ちることになります。歯周病がやっかいな病気であるといわれている理由の一つに、はつきりとした自覚症状が出てくるのが遅いということがあげられます。ですから、歯周病になっても自分では気づかない人が多いのです。

しかし、実際には十代の人で約半数、中高年後半の人では大部分の人が、この歯周病にかかっているといわれています。(図1)

早期発見のための  
次のチェックポイントのうち五つ以上ならすぐ治療、三つ以上なら要注意。

歯周病(歯槽のうろ)

- ① 歯を磨くと歯肉から出血する。
- ② 歯肉が暗紫色。
- ③ 歯こうや歯石がついている。
- ④ 朝起きたとき、だ液に粘りけがある。
- ⑤ 歯肉がムズムズすることがある。

て約半数、中高年後半の人では大部分の人が、この歯周病にかかっているといわれています。(図1)

早期発見のための  
次のチェックポイントのうち五つ以上ならすぐ治療、三つ以上なら要注意。

歯周病(歯槽のうろ)

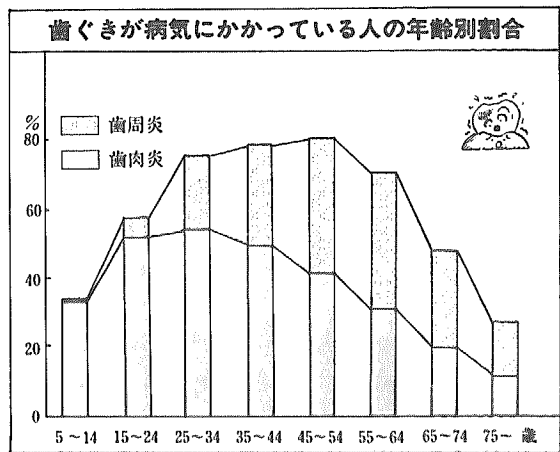
- ① 歯を磨くと歯肉から出血する。
- ② 歯肉が暗紫色。
- ③ 歯こうや歯石がついている。
- ④ 朝起きたとき、だ液に粘りけがある。
- ⑤ 歯肉がムズムズすることがある。

- ⑥ 歯肉を押すとウミが出る。
- ⑦ 歯肉がぐらぐらする感じがする。
- ⑧ 歯と歯の間にすき間ができてくる。
- ⑨ 歯ぐきしりやぐいしばるくせがある。
- ⑩ 腐ったような口臭がある。

と人にいわれる。歯周病の原因は何だ? それではなぜ歯周病になってしまうのでしょうか。  
歯肉炎の場合、歯と歯の間に食べ物が押し込まれていたり、歯並びが悪かったりするのが原因です。

皆さん、手鏡をもち、歯と歯肉の境目をつまようじですこすつてみましょう。先端に、白くねっとりとしたかたまりが、着いていませんか。このかたまりが歯こうと呼ばれているものです。つまようじの先についた歯こうでも、その中には、二十億もの細菌が生息しています。

図1



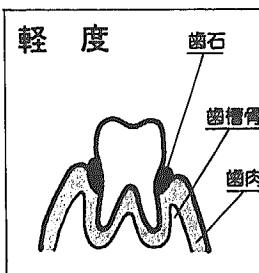
ピンク色の健康歯肉を  
たもとう

ピンク色の健康歯肉をたもつには、口の中の細菌を抑えることが一番肝心です。そして、細菌に負けない歯肉にすることが大切です。

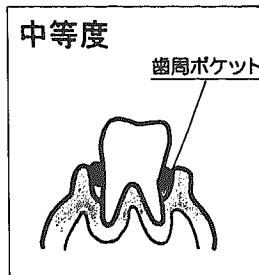
次の三点で、一生自分の歯で食べたいものです。

- ① 細菌による歯の汚れを防ぐ。歯と歯の間のブラッシングを念に。
- ② 歯肉をきたえる。歯ブラシで歯肉をマッサージ。
- ③ 炎症の改善。歯肉のマッサージを長期間続ける。一日十五分、三十分間、ながらみがきをする。

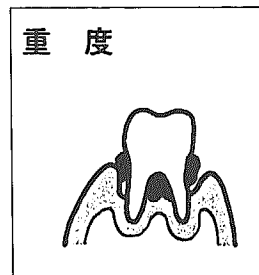
歯周病の進み方



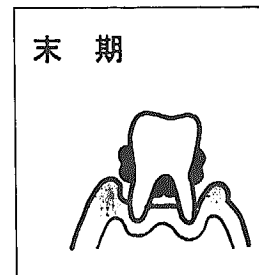
歯肉が赤くなり、歯みがきの時に出血します。



歯のまわりから出血・排膿があります。



歯が動揺し、硬い物がかめなくなります。



歯の動揺が強くなり、抜けそうになります。